

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	62 -	事業名	消防補助事業	担当部課	消防本部 総務課
------	------	-----	--------	------	----------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち			
		分野別項目	1	災害に強いまちをつくる			
		施策の進め方	-				
	まちづくり 行程表	フラッグ	-				
		政策分類	-				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 長久手市危険物安全協会が行う事業を推進するため、補助金を交付すること及び長久手市女性防火クラブがクラブ活動のために行う事業に要する経費について、補助金を交付すること。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 各団体(火災予防に関する視察、研修、講習会等、会員の資質向上に関する要綱に規定される事業を実施する団体)					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 両団体の実施する火災予防普及啓発事業を推進する。					
	事業を構成する事務事業	① 危険物安全協会補助金	継続	④			
	② 女性消防クラブ補助金	継続	⑤				
	③		⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
		事業費(A)	千円	予算	/	/	/
	決算			/	/	/	450
	人件費(B)	千円	決算	/	/	/	229
	総コスト(A)+(B)	千円	決算	/	/	/	679

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	A 危安協の補助対象事業経費	千円	予算		137	137	136	120	
			決算		133	134	120	120	
	B 女防クの補助対象事業経費	千円	予算		438	450	404	437	
			決算		415	425	337	333	
C									

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A	補助事業申請時の事業予定が、実績報告にて補助額100,000円の適正な執行がなされているか確認する。
B	補助事業申請時の事業予定が、実績報告にて補助額350,000円の適正な執行がなされているか確認する。
C	

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 他市町においても同様に継続して実施している。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 危険物安全協会は、補助対象事業の執行について、交付申請時の計画どおり執行されている。 女性消防クラブは、補助対象事業の執行について、ほぼ交付申請時の計画どおり執行されている。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 危険物安全協会は、補助金を得て事業の推進が図れている。 女性消防クラブは、補助金に頼らざるを得ない団体でもあるので、現状を維持していく必要がある。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 補助事業の執行状況及び事業効果を確認しながら、補助金の増減を検討しつつ、団体の活動を支援していく。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	消防補助事業									
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

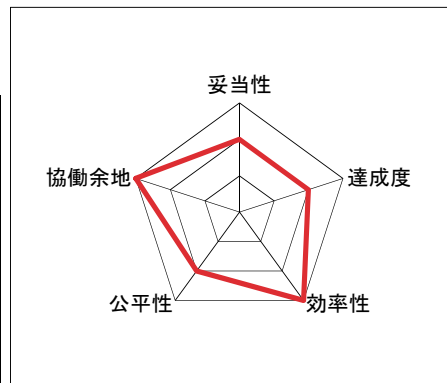
番号	①	事務事業名	危険物安全協会補助金								
----	---	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 危険物安全協会が行う、火災予防普及啓発事業に対して、100,000円の補助金を交付している。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 団体が事業を推進できるようにする。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	3
公平性	2
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算	/	/	/	100
		決算	/	/	/	100

6. 今後の方向性

継続

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
補助事業経費	千円	予算	137	137	136	120	
		決算	133	134	120	120	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

引き続き団体の事業を推進するため、補助金交付事業を継続していく。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

近年の執行状況からも補助額等の変更は必要ない。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

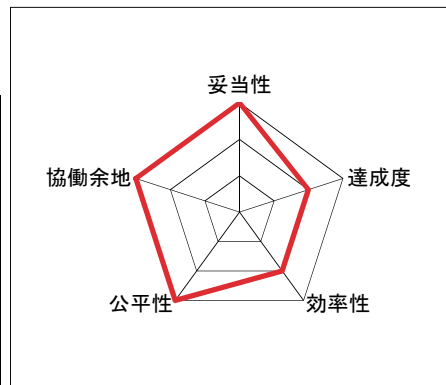
事業名	消防補助事業								
番号	②	事務事業名	女性消防クラブ補助金						

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 女性消防クラブが実施する、火災予防推進事業、研修事業等に対して、350,000円の補助金を交付する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) クラブ活動を推進できるようにする。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				350
		決算				350

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
補助事業経費	千円	予算	438	450	404	437	
		決算	415	425	337	333	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
補助対象事業経費に大幅な増減が発生するようなら、補助額の増減を検討する。

6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
引き続きクラブ活動を支援し、活動の推進を図るため、近年の補助額執行残を改善するよう事業計画の見直し等の指導をし、補助金の交付を継続していく。